

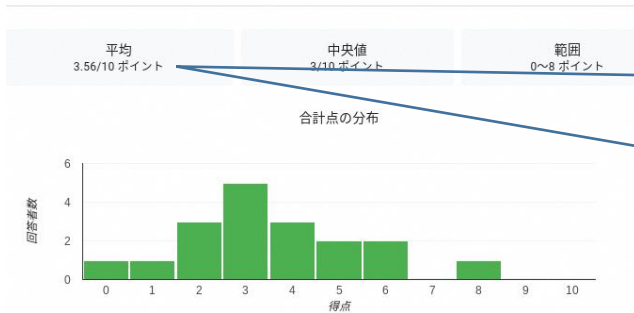
1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立水島工業高等学校		
実践者等	永瀬 友博	実践日	令和3年6月14日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	資格指導 (危険物取扱者、パソコン利用技術検定等)		
対象生徒(学年等)	工業化学科2年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)			
使用したアプリ等	Forms、スプレッドシート		
実践の概要(ねらい等)	<ul style="list-style-type: none"> ・習熟度の把握 ・生徒が苦手とするポイントに絞った指導 		

実践の内容

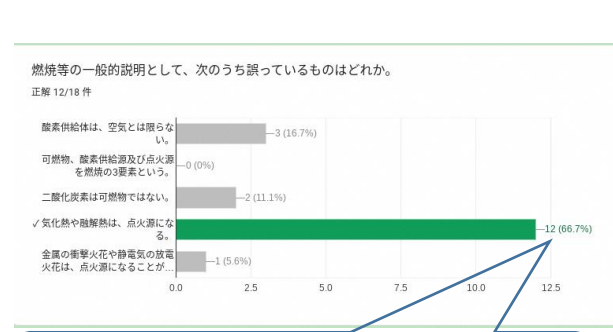
危険物取扱者等の資格指導において、放課後の限られた時間で最大限の成果を得るために、生徒が苦手とする分野を把握し、ポイントを絞った資格指導に役立てている。

① Forms、スプレッドシートを活用し、得点分布の確認や習熟度別にレベル分けを行う。



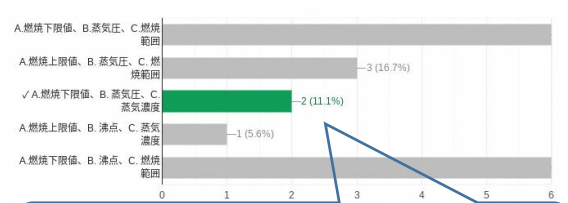
- ①学習進捗管理
- ②平均値の把握
- ③習熟度別に班分け

② 正答率の低い問題を中心に解説を行う。



正答率が高いため、解説は省略。

次の文の【 】内のA~Cに当てはまる語句の組合せとして正しいものはどれか。「一般に引火点とは、可燃性液体が空気中で燃焼するのに必要な最低濃度の蒸気を液面上に発生するときの液温をいう。したがって、引火点は、空気との混合ガスの【 A 】に密接な関係を有している。可燃性液体は、液温に対応した【 B 】をもつので、液面付近では【 B 】に相当する【 C 】がある。」



正答率が低いため、丁寧に解説。

参考となるHP等	
----------	--